

Bandy World Championships 2017
(バンディ世界選手権 2017 Sweden 大会)

大会報告



2017年2月

一般社団法人日本バンディ連盟

1. 大会概要

(1) 開催期間・開催地

2017.1.23~1.28 Trollhättan, Sweden

(2) 参加国 (10 力国)

(Pool A) Hungary, Mongolia, Ukraine, Japan,

(Pool B) Canada, China, Netherlands, Somalia, Czech, Estonia

(3) 組み合わせ

予選リーグ

Japan - Hungary

Japan - Mongolia

Japan - Ukraine

決勝トーナメント

Japan - Estonia

Japan - Hungary

順位決定戦

Japan - Mongolia



2. 大会結果

| | |
|------|-------------|
| 第1位 | Canada |
| 第2位 | Hungary |
| 第3位 | Mongolia |
| 第4位 | Japan |
| 第5位 | Ukraine |
| 第6位 | Estonia |
| 第7位 | Netherlands |
| 第8位 | Czech |
| 第9位 | China |
| 第10位 | Somalia |

3. 日本チーム試合記録

(1) 予選リーグ第1戦 (2017.1.24)



●日本 0 - 7 ハンガリー○

(2) 予選リーグ第2戦 (2017.1.25)



●日本 2 - 10 モンゴル○
GOAL #74 宮川 真紀 #16 藍原 弘典

(3) 予選リーグ第3戦 (2017.1.26)



○日本 6 - 2 ウクライナ●
GOAL #26 山之内 悠 (2) #74 宮川 真紀 (2)
#21 浅野 航介 #11 須摩 悠樹

(4) 決勝トーナメント (2017.1.27)



○日本 5 - 0 エストニア●

GOAL #11 須摩 悠樹 (2) #21 浅野 航介
#16 藍原 弘典 #40 湯山 元太



●日本 3 - 4 ハンガリー○

GOAL #74 宮川 真紀 (2) #18 石岡 元

(5) 順位決定戦 (2017.1.28)



●日本 5 - 6 モンゴル○

GOAL #74 宮川 真紀 (3) #21 浅野 航介 #18 石岡 元

4. 日本の戦績

今回の世界選手権 B グループは、10 カ国が参加しました。日本は前年4位のシード国として、Aプール予選リーグを1勝2敗で戦いました。

決勝トーナメントでは、1回戦はエストニアに5-0で快勝し、準決勝ではハンガリーに3-4で惜敗しましたが、ロシア系バンディ経験者を擁したモンゴルとの3位決定戦に挑みました。前半1-4で折り返すも、日本らしい最後まで諦めないプレーで後半同点に追いつきましたが、延長でゴールを許し、惜しくも4位となりました。

ロシアの元プロ選手を帰化させるなどして各国が戦力アップするなか、6回目の出場となる日本の成長ぶりには各国の注目を集め、地元メディアからも多くの取材を受けるなど、注目度の高さがうかがえました。

Bグループの最優秀FWには、#74 宮川真紀が、最優秀GKには、#23 松本和樹が選出されました！

日本チームは、試合することだけにとどまらず、バンディを通じた国際交流も積極的に行い、日本を応援するファンの拡大、バンディ普及にも大きく貢献しています。トルヘルタンでは親日の方々も多く、熱い声援の中でプレーすることができました。

今後の課題としては、個々のスキルアップ・スタミナ増強はもちろん、フルバンディリンクでの試合経験を積みながら、戦術的な適応を更に図る必要があると考えます。





5. バンディ世界選手権 2017 日本選手団

| 区分 | 氏名 | 所属 |
|------------|--------|----------------------|
| 役員・団長 | 岡田 幸明 | 医療法人幸歯会岡田歯科医院 |
| トレーナー | 若林 美穂 | IBM BIGBLUE |
| STAFF | 湯井 康二 | 医療法人幸歯会岡田歯科医院 |
| STAFF | 千葉 智紹 | SET YOU FREE |
| FIB 公認レフリー | 辻次 龍治 | 京都産業大学 |
| 監督（兼選手） | 楠本 泰教 | 株式会社ヨシダ工務店 |
| 選手・主将 | 石岡 元 | 有限会社ジグ・スポーツ・プロジェクト |
| 選手 | 金子 真英 | 株式会社ジェーシービー |
| 選手 | 米田 憲司 | 医療法人彩樹 守口敬任会病院 |
| 選手 | 藍原 弘典 | パナソニック株式会社 |
| 選手 | 石岡 仁 | シンギスカン つる居 |
| 選手 | 門馬 明信 | 株式会社ロッセアイス |
| 選手 | 佐々木 大輔 | 学校法人小井手学園 |
| 選手 | 山之内 悠 | 青森県立八戸商業高等学校 |
| 選手 | 浅野 航介 | 日新製鋼株式会社 |
| 選手 | 大谷 賢司 | 新得町農業協同組合 |
| 選手 | 宮川 真紀 | |
| 選手 | 須摩 悠樹 | Meiji Seika ファルマ株式会社 |
| 選手 | 松本 和樹 | 早稲田大学 |
| 選手 | 水野 柊 | 関西大学 |
| 選手 | 鎌田 匡 | 高槻市立第八中学校 |
| 選手 | 小倉 知紘 | 明治大学 |
| 選手 | 湯山 元太 | 関西学院大学 |



| | | |
|---|---|---|
|  <p>団長 岡田 幸明</p> |  <p>トレーナー 若林 美穂</p> |  <p>スタッフ 湯井 康二</p> |
|  <p>スタッフ 千葉 智紹</p> |  <p>FIB 公認レフリー 辻次 龍治</p> |  <p>監督 (兼選手) #19 楠本 泰教</p> |
|  <p>主将/#18 石岡 元</p> |  <p>#14 金子 真英</p> |  <p>#29 米田 憲司</p> |
|  <p>#16 藍原 弘典</p> |  <p>#24 石岡 仁</p> |  <p>#68 門馬 明信</p> |
|  <p>#76 佐々木 大輔</p> |  <p>#26 山之内 悠</p> |  <p>#21 浅野 航介</p> |
|  <p>#10 大谷 賢司</p> |  <p>#74 宮川 真紀</p> |  <p>#11 須摩 悠樹</p> |
|  <p>#23 松本 和樹</p> |  <p>#9 水野 柊</p> |  <p>#22 鎌田 匡</p> |
|  <p>#7 小倉 知紘</p> |  <p>#40 湯山 元太</p> | |

6. 最後に

日本は、6年連続でバンディ世界選手権大会に出場しました。今大会、目標としていたメダル獲得には一歩及ばなかったものの、決勝トーナメントでの戦いぶりや、Bグループにおける最優秀選手に日本代表選手が2名選出されるなど、着実にレベルアップをしていることを実感しました。今後、フルバンディリンクでの経験を更に積むことで、確実にBグループ1位に、そして、世界のトップグループであるAグループへの昇格も見えてきたと確信できる大会となりました。

日本バンディは、今後も国際バンディ連盟（FIB）やロシア・スウェーデン・アメリカ・カナダなどと同様、継続的に交流を図り、バンディ普及のための各国との協力関係を一層強めてまいります。

世界におけるバンディの状況としては、2019年開催の冬季ユニバーシアード大会において、バンディが正式種目として採用される予定です。また、冬季オリンピックへの種目採用への活動も、FIBが中心となり、引き続き積極的に推進しています。

日本バンディ連盟（JBF）としては、今後、さらに日本におけるバンディの普及活動に注力しながら、バンディを通じての国際交流や世界大会への出場を通じて競技力の向上を図り、世界における日本バンディの存在感を高めてまいります。また、FIBとの関係を強化し連携しながら、世界におけるバンディ競技の普及と冬季オリンピックへのバンディ競技の採用を目指してまいります。

日本の活動は、着実に成果を積み上げておりますが、これもひとえに協賛いただいた各社、賛助会員の皆様をはじめとして応援いただいたすべての皆様のお陰と感謝いたしております。引き続き、皆様の暖かいご支援・ご鞭撻をお願いいたします。

2017年2月

日本バンディ連盟 会長 岡田 幸明

